

2013関西学生陸上競技種目別選手権大会

開催日：平成25年10月22日(火)～25日(金)

場所：長居第2陸上競技場

種目	名前	学年	記録	着順	備考
1500m	床呂 沙紀	1年	4分44秒46	決勝 5位 (12名中)	自己記録 4分47秒34 を更新 (予選2組3着 4分44秒47 自己新)
	港 菜月	1年	4分48秒57	決勝 6位 (12名中)	(予選1組4着 4分49秒93)
	山田 郁香	1年	5分01秒34	予選2組 10着 (15名中)	(予選落ち)
	尾崎 可南子	1年	5分02秒27	予選3組 5着 (12名中)	(予選落ち)
5000m	床呂 沙紀	1年	17分09秒32	決勝 2位 (19名中)	自己記録 17分20秒87 を更新

【山本コメント】

大会は4日間開催され、2日目の1500mに4名、最終日の5000mに1名が出場した。両日とも雨天の中でのレースとなった。

まず1500mでは床呂と港の2名が決勝に進出し、それぞれ5位、6位に入賞した。床呂は、予選で自己記録を更新し、決勝でさらにその記録を更新した。港は、調子がやや上がらない中だったが、床呂に次いでゴールした。二人とも、現在は5000mの走力を高めることを目指した練習の中での記録であり、1500mでの記録更新もさらに期待ができる。

山田と尾崎は予選で敗退したが、2名とも長く故障に苦しんでいた時期を抜けつつあり、最近は練習を継続できるようになってきている。今後もいい練習を継続して、来月以降のレースでいい走りができるよう、さらに状態を上げていくことに期待したい。

最終日の5000mには床呂が出場し、自己記録を約11秒更新して、2位でゴールした。3000m以降は、6名程度の2位集団を率いて、約40m前を走る単独の先頭ランナーを追ったが、約1秒及ばなかった。全日本大学女子駅伝に出場する選手たちが出場していないとはいえ、オープン参加の11名の選手も含めて30名が出場したレースで、上でしっかり走りきったことは大きな自信になるだろう。

今後もレースは続き、そのひとつひとつのレースが来年の駅伝につながる。各自が課題を自覚し、チーム全体で走力アップしてほしい。